



# りすぐみだより

応其こども園  
2025年3月24日

春の日差しが感じられるようになり、園庭の桜にも芽が出てきました。入園、進級当初、ドキドキして泣いていた子どもたちも、今では笑顔いっぱいにご過ごしていることに、喜びを感じます。毎日、泣いたり笑ったりといろいろな顔を見せてくれた19人の子どもたち。楽しいこと、嬉しいこと、悔しかったこと、友だちとけんかをしたこと、たくさん経験を通して、大きく成長していく姿を見ることが出来ました。これからもずっと応援しています。



## ～この1年で出来るようになったこと～

### ☆お友だち☆

一人遊びが多かった子どもたちでしたが、「一緒にあそぼ！」と友だちを誘い合い、関わって遊ぶことが増えてきました。見立て遊びやごっこ遊びを通して、「かして！」「ありがとう！」の言葉も自然に出てくるようになりました！泣いている子がいると、「大丈夫？」と心配したり、そっと頭をなでてあげる優しい姿も見られ、嬉しく思います。

### ☆あそび☆

鉄棒こぶら下がったり、一本橋を渡ったり、最初は「できない！」と言っていたり、怖がっていた子も、回数を重ねるうちに、自信を持って取り組んでいます。室内遊びでは、ブロックを上手に組み立て、乗り物やお家を作って楽しんでいます。パズルや洗濯ばさみ遊びなどの机上遊びにも、集中して取り組む姿が見られます。



### ☆給食・おやつ☆

食事前は一列に並び、手洗いを！食後はブクブクうがいも上手に出来るようになってきています。給食では、苦手な物も頑張って食べ、「おかわりください！」と、食欲旺盛なりすくみさん！スプーンを上手に持ち、こぼすことも減ってきました。お皿に手を添えることも出来ています！

### ☆排泄☆

初めは嫌がる子もいましたが、今では全員がトイレに行き、タイミングが合えば成功できる子も多くなっています。意欲的にトイレやオマルに座り、「でた～！」と嬉しそうな表情で知らせてくれるようになりました。



転園する3名のお友だち、うさぎ組に進級するお友だち、これからもいっぱい食べて、いっぱい遊んで、ぐんぐん大きくなってくださいね！

保護者の皆様、最後まで温かく見守っていただき、大変感謝しております。一人ひとりの成長を間近で見守ることが出来た喜びを、保護者の皆様と共有できたことを嬉しく思います。至らない点多々あり、ご迷惑をおかけすることもありましたが、本当にありがとうございました。

海堀和美 軒由佐 木次愛奈 阪田節子 阪部麻衣